

※上記( )内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

### 安全に関するご注意

#### !警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。

施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

- 器具を改造しない。

落下・感電・火災の原因となります。

- 断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しない。

火災の原因となります。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。

落下・感電・火災の原因となります。

- 水平天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付及び傾斜天井には取り付けしない。

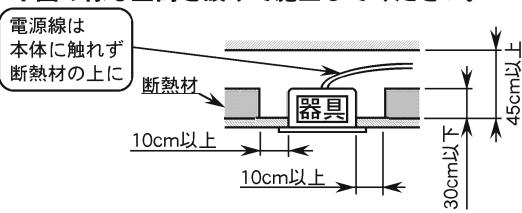
落下・感電・火災の原因となります。

- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。

指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。



器具は、断熱材・防音材・造営材等と下図の様な空間を設けて施工してください。



#### !注意

- 器具と被照射物は10cm以上(近接限度距離)離してください。近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所(ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など)では使用しないでください。

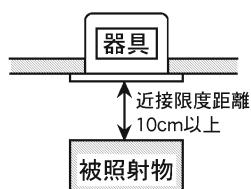
過熱による火災の原因となります。

- 熱がこもるような密閉した空間へは取り付けないでください。

火災の原因となります。

- 当社、起動方式DK対応のコントローラーと、必ず組み合わせて使用してください。  
指定外使用は火災の原因となります。

- 器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用する。  
けがのおそれがあります。



### 施工上のご注意

- 部屋内と天井裏の温度差が大きく、器具に結露が発生するような環境では使用しないでください。

不点・腐食・短寿命の原因となります。

- 取付面がクロス貼りの場合、接着材が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。

- 信号線用端子台に電源線を絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

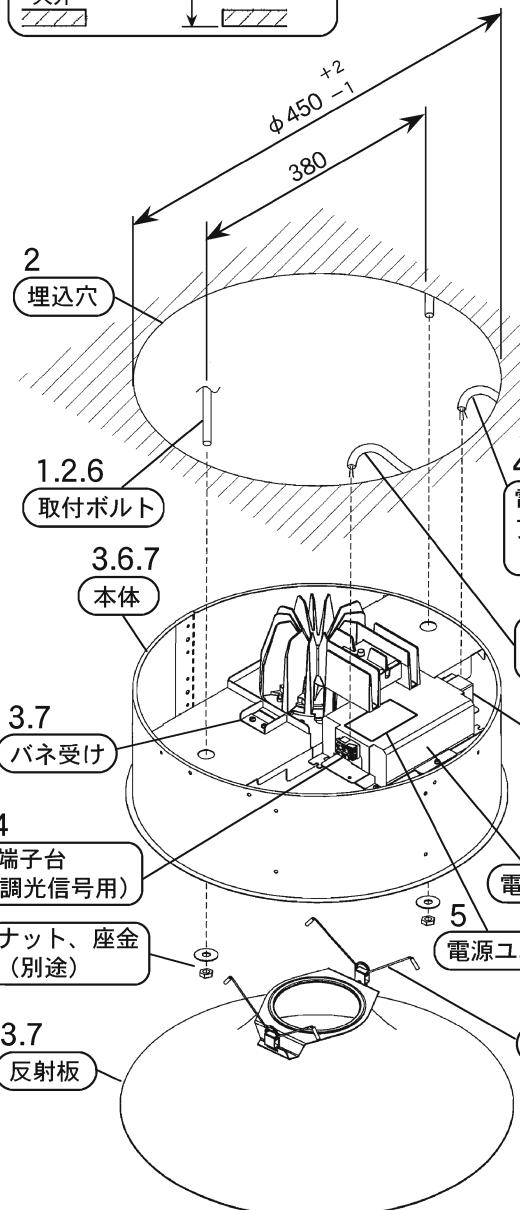
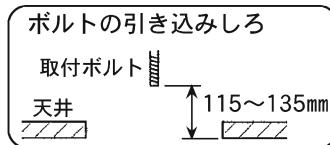
- 接続できる器具の台数や配線長、その他取り扱いは当社、起動方式DK対応のライトコントローラの承認図や取扱説明書にしたがってください。

# 各部のなまえと取付方法

## 警告

施工は施工説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

- 器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。



## 1 取付前の確認

- 器具質量 (5.3kg) に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。)  
**不備がありますと器具落下的原因となります。**

## 2 埋込穴の開口

- 埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

## 3 本体から反射板を外す

- 反射板のキックバネをバネ受けから外す。(2ヶ所)

## 4 電源線・アース線の接続

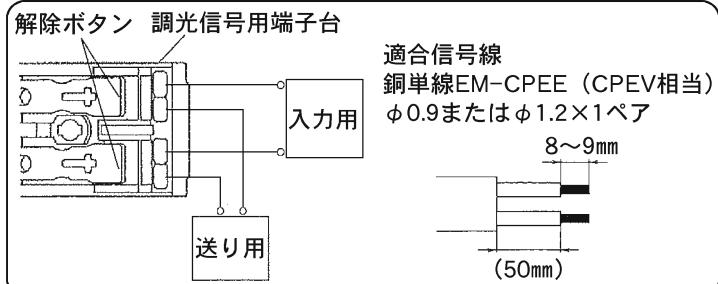
**器具故障の原因となりますので調光信号用の端子台には絶対に電源（負荷出力）線を接続しないでください。**

- 電源線、アース線を確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 端子台の容量は20Aです。（送り機能付）  
**接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。**



## 5 調光信号線の接続

- 調光信号入力、送りは電源ユニットのラベルの指示に従い接続する。  
**接続が不完全な場合、調光不良の原因となります。**  
(但し、連結台数は起動方式DK対応のコントローラの取扱説明書に従ってください。)
- 調光信号線は調光信号用端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む。  
**接続が不完全な場合、器具破損の原因となります。**
- 調光信号線に極性はありません  
※電源電線と調光信号線は接触しないように施工してください。  
(電気設備技術基準・内線規定より)



## 6 本体の取付

- 本体を取付ボルトで確実に取り付ける。  
(推奨トルク値 0.8N・m)  
**不備がありますと器具落下的原因となります。**

## 7 反射板の取付

- 反射板のキックバネをバネ受けに引っ掛ける。(2ヶ所)
- 反射板を押し上げ本体に確実に取り付ける。  
**取り付けが不完全な場合、反射板落下的原因となります。**

## 取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

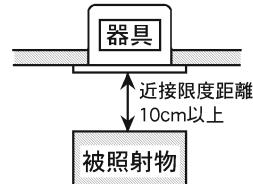
## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- 器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

### ⚠ 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 器具と被照射物は10cm以上（近接限度距離）離してください。近接限度距離内に被照射物が近くおそれのある場所（ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など）では使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。  
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。



設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯しつづけます。点灯できるからといって継続して使用可能というわけではありません。※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯です。

- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021HA）

■LED照明器具の光源寿命（※2）は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）

※2 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 使用上のご注意

- LEDは交換できません。
  - LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
  - 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
  - パネル部に向けて殺虫剤を吹きかけないでください。パネルの汚れ、破損の原因となります。
  - ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
  - 同時通話機などの誘導無線を使用される場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
  - 周囲温度は、5~35°Cで使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
  - 下記のような状態がありますが異常ではありません。
- 同一器具、又はシリーズ器具で点灯、及び消灯時のフェードの仕方に違いが出る場合があります。  
電源電圧変動などの影響により瞬間に明るくなったりすることがあります。点灯、消灯時発光色が乱れる場合があります。
- 適合コントローラーの仕様により本器具仕様の調光、調色範囲以外でも設定の操作が出来ますが器具が指定する動作範囲内で使用してください。
  - 当社、起動方式DK対応のコントローラーと必ず、組み合わせて使用してください。指定外使用はLED短寿命の原因となります。

## 保証について

- 保証について……………この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。  
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について……………保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

## お手入れ

- 器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

### ⚠ 注意

- 感電のおそれあり  
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

定格	定格電圧	AC100V	AC200V	AC242V
入力電流	0.84A	0.42A	0.35A	
消費電力	83.7W			

## 商品仕様

光色
電球色（約2700K）～昼白色（約5000K）

調光範囲

各色 約5~100%

※適合コントローラの仕様により、本器具仕様の調光・調色範囲以外でも設定の操作が出来ますが、器具が指定する動作範囲内で使用してください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 ☎571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター

0120-878-709(フリーダイヤル) 0120-872-460(FAX)

SD1015-010720